

機能の概要

請求書の添付ファイルを元の請求書としてマークすることをサポート [NP-](#)

[36965](#)

ロイヤリティ ナイバーク

一般提供予定: 2405

するためのサポート

機能の説明

- [請求書の作成] ページで、元の請求書として1つのヘッダー添付ファイルを割り当てることができるようになりました。元の請求書を識別しやすくするために、添付文書の1つに対して[元の請求書として割り当て] ボタンを使用することができます。

主な利点

- サプライヤは、AR システムでサプライヤが生成した請求書を表す添付ファイルを分類することができます。

機能トグル:

NP-36965、
ABILITY_TO_CLASSIFY_
ATTACHMENTS_TO_DOCUMENTS

オーディエンス:

バイヤーおよびサプライヤ

イネーブルメントモデル:

顧客による設定

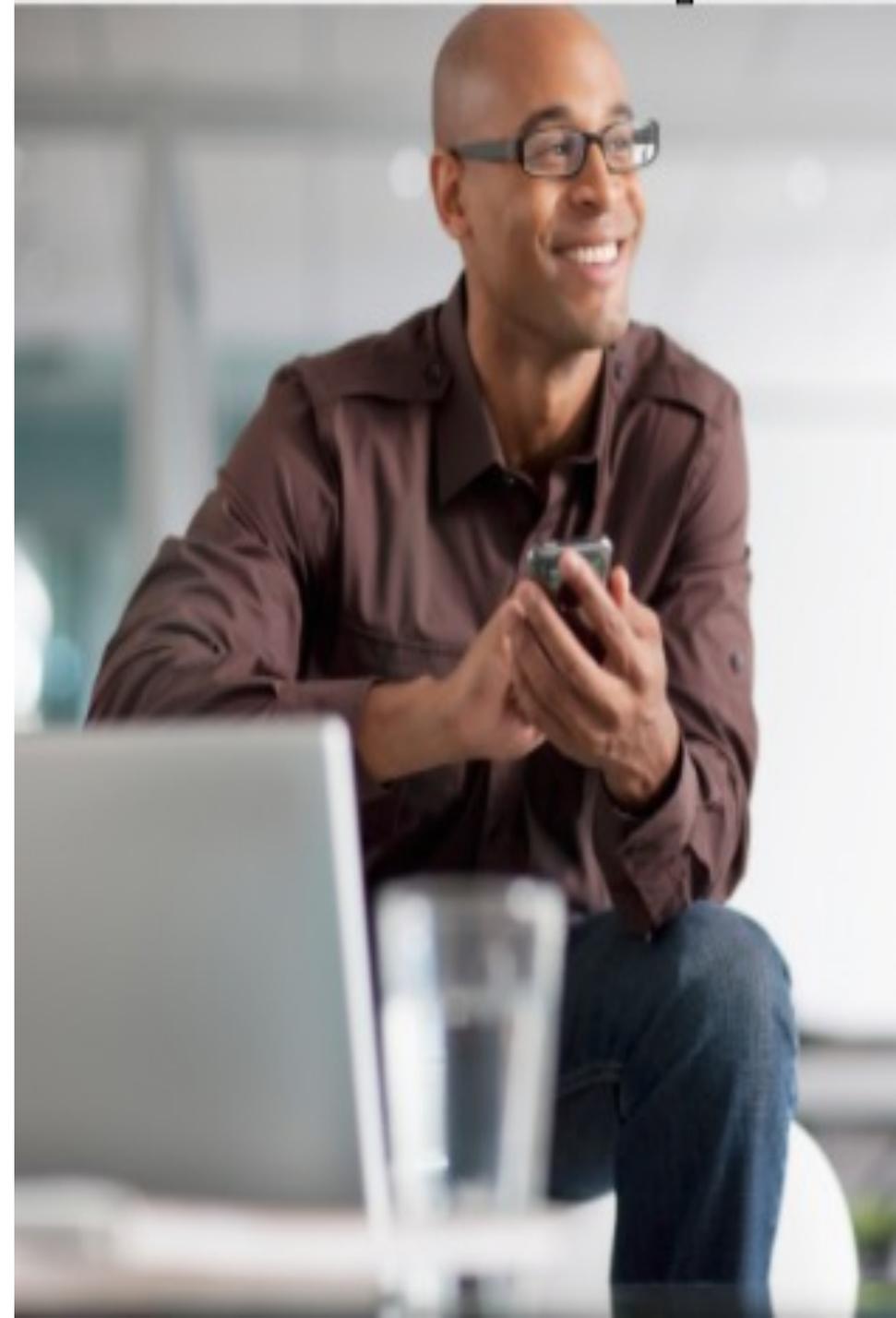
対象ソリューション:

SAP Business Network

ソリューション概要

元の請求書としての請求書添付ファイルの指定をサポート

- サプライヤは、任意で、サプライヤが債権システムで生成した元の請求書を表す添付ファイルを指定できるようになりました。
- この情報を保持するために、新しい `Extrinsic originalInvoiceAttachmentCID` が `InvoiceDetailRequestHeader` に導入されました。
- バイヤーは、請求書 cXML の値を解釈し、AP スペシャリストに、バイヤーの請求書照合および承認プロセスを迅速化する元の請求書を表す添付ファイルを表示することができます。



イネーブルメントの手順および注記

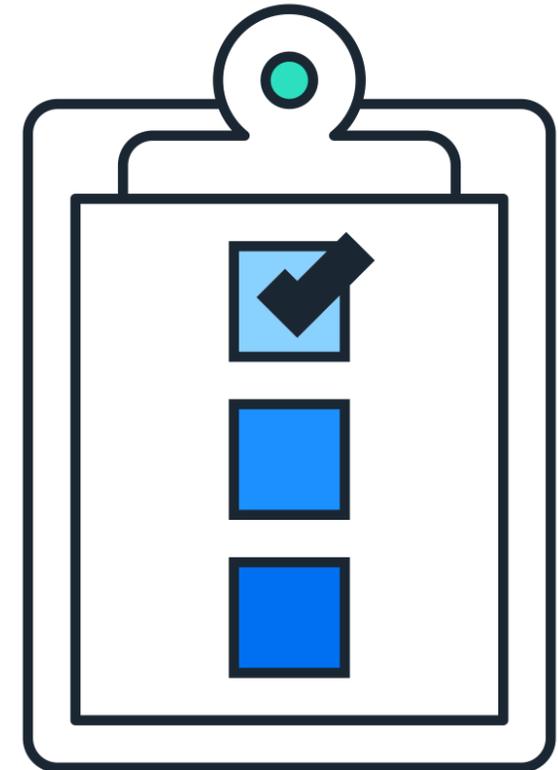
元の請求書としての請求書添付ファイルの指定をサポート

バイヤーが取引ルールを有効化

1. 添付ファイル付き請求書を送信することをサプライヤに許可する
2. サプライヤが添付ファイルの 1 つを元の請求書として割り当てることを許可する

制限

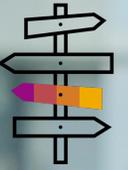
バイヤーは、バックエンドシステムでカスタムロジックを構築して、請求書 cXML のどの添付ファイルが元の請求書であるかを識別する必要があります。



ユーザストーリー

元の請求書としての請求書添付ファイルの指定をサポート

債権担当者として、元の請求書を表すために請求書添付文書をマークできるようにします。

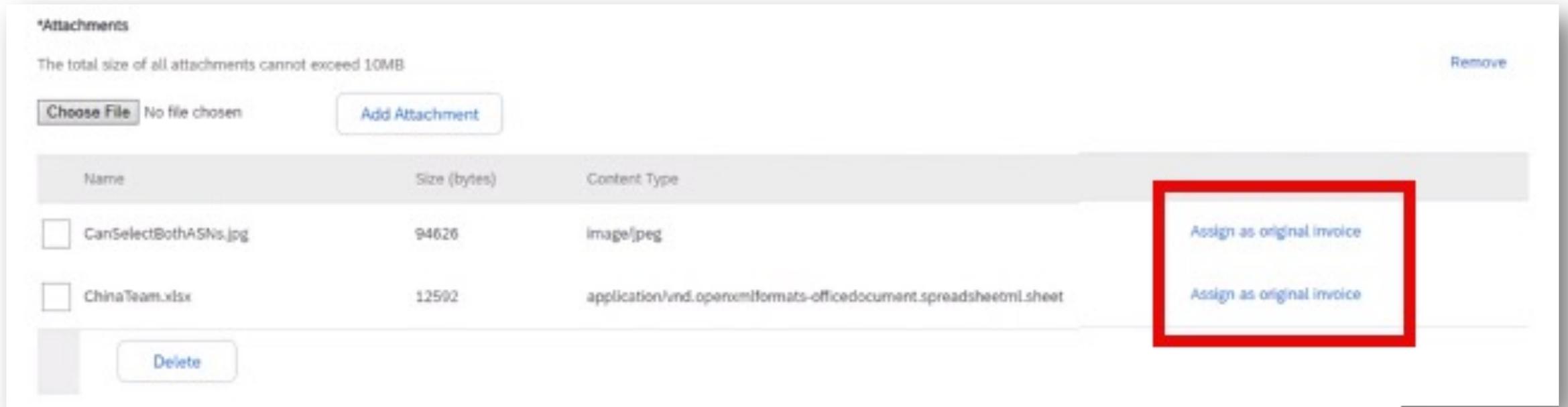


機能の詳細

元の請求書としての請求書添付ファイルの指定をサポート

サプライヤの [請求書の作成] ページの変更点

- サプライヤは、任意で、サプライヤが債権システムで生成した元の請求書を表す添付ファイルを指定できるようになりました。



バイヤーは、請求書 cXML の InvoiceDetailRequestHeader セクションに導入された Extrinsic originalInvoiceAttachmentID を検索して、元の請求書を表す添付ファイルを検索するためのロジックを構築することができます。

ありがとう

フォローをお願いします。



www.sap.com/contactsap

© 2024 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

本書のいかなる部分も SAP SE または SAP 関連会社の明示的許可なしに、いかなる形式、目的を問わず、複写、または送信することを禁じます。本書に記載された情報は、予告なしに変更されることがあります。SAP SE およびその頒布業者が販売するソフトウェア製品には、他のソフトウェア会社が所有権を有するソフトウェアコンポーネントが含まれています。製品仕様は、国ごとに変わる場合があります。これらの文書は SAP SE または SAP 関連会社が情報提供のためにのみ提供するもので、いかなる種類の表明および保証を伴うものではなく、SAP またはその関連会社は文書に関する誤記・脱落等の過失に対する責任を負うものではありません。SAP または SAP 関連会社の製品およびサービスに対する唯一の保証は、当該製品およびサービスに伴う明示的保証がある場合に、これに規定されたものに限られます。本書のいかなる記述も、追加の保証となるものではありません。特に、SAP SE またはその関連会社は、本書または関連文書に概説された事業の実現、またはそこに記載されたいかなる機能の開発またはリリースに対する義務も負いません。本書、若しくは関連の提示物、及び SAP SE 若しくはその関連会社の戦略並びに将来の開発物、製品、及び/又はプラットフォームの方向性並びに機能はすべて、変更となる可能性があり、SAP SE 若しくはその関連会社により随時、予告なしで変更される場合があります。本書に記載する情報は、何らかの具体物、コード、若しくは機能を提供するという確約、約束、又は法的義務には当たりません。将来の見通しに関する記述はすべて、さまざまなリスクや不確定要素を伴うものであり、実際の結果は、予測とは大きく異なるものとなる可能性があります。読者は、これらの将来の見通しに関する記述に過剰に依存しないよう注意が求められ、購入の決定を行う際にはこれらに依拠するべきではありません。本書に記載される SAP 及びその他の SAP の製品やサービス、並びにそれらの個々のロゴは、ドイツ及びその他の国における SAP SE（又は SAP の関連会社）の商標若しくは登録商標です。本書に記載されたその他すべての製品およびサービス名は、それぞれの企業の商標です。商標に関する詳細の情報や通知に関しては、www.sap.com/trademark をご覧ください。